# 巡回展「博物館が支える日本の生物多様性の保全」 実施報告書

記入日：令和　8 年　11 月 11 日

| | |
|---|---|
| 館名・団体名 | こども科学センター・ハチラボ |
| 部署・担当者氏名 | 恩田　雄一郎 |

## 1. 開催概要

開催期間

令和　8 年　9 月　8 日（ 火 ） ～ 令和　8 年　11 月 1 日（ 日 ）

開催日数：　48 日（休館日を除いた日数をご記入ください）

展示会場広さ （展示会場平面図があれば、別途添付してください）

約 80～90 ㎡

開催の様子 （写真）
















## 2. 開催にあたって

開催までのながれ （設営・撤去における対応スタッフ数）

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 令和 8 年 9 月 4 日 | 展示物搬入 |
| 令和 8 年 9 月 7 日 | ～ | 令和 8 年 9 月 7 日 | 設営（ 8 人） |
| 令和 8 年 9 月 8 日 | ～ | 令和 8 年 11 月 1 日 | 開催 |
| 令和 8 年 11 月 2 日 | ～ | 令和 8 年 11 月 2 日 | 撤去（ 8 人） |
| 令和 8 年 11 月 2 日 | | | 展示物搬出 |

内容および運営上の工夫があればご記入ください

・スクリーン展示がスムーズに見学できるように、順番や導線、スペースの取り方を調整した。
・読み物が多いので、小さな子も楽しめるよう、在来種・外来種のクイズパネルや、渋谷の生き物観察マップを設置し、街中で見かけた生き物を書いてもらうコーナーを設けた。
・弊館で定期購読している子供の科学などで生き物特集の号をフロアに出したり、付録の鳥や紅葉する植物の特集ポスターを掲示したりした。

展示物に対する来場者の反応はどうでしたか

・じっくりと見ている来館者は大人の方が多かった。クニマスのスクリーンはさかなクンのニュースでも知っている方が多く、「あっ！」と反応したり、家族で話したりしている方もいた。
・たくさんのフィギュアの展示は子どもから大人まで興味を持って見ていた。名前を知っている生き物や、何か分からない生き物もそれぞれ興味をひいていた。

## 3. 広報について

広報方法（チラシ等のデータがあれば、別途添付してください）

・ハチラボイベントカレンダー9・10・11 月号（カレンダーPDF を別途添付）
・ハチラボホームページ
URL こども科学センター・ハチラボ － 渋谷区文化総合センター大和田

＊この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただきます。